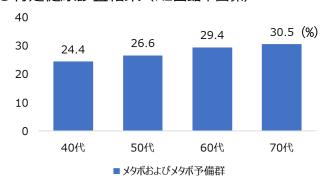
函館市が健康経営をすすめる理由

函館市における働く世代の現状

メタボはすでに40歳から

〇特定健康診査結果(R2函館市国保)

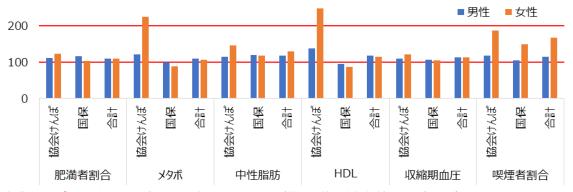


すでに40代の4人に1人は メタボリックシンドロームかその予備群です。



健診の有所見者の割合が全国よりも高い

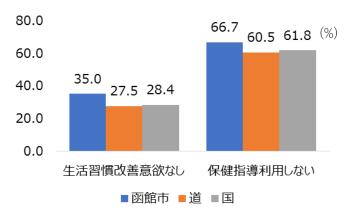
○健診有所見者の割合(R2北海道健康課題見える化事業)※40~74歳の健診,全国が100



協会けんぽ、国保ともに全国より高い傾向です。働く世代の健康状態の改善が課題となっています。

健康に関心のある人が少ない

〇特定健康診査問診結果(R2函館市国保)



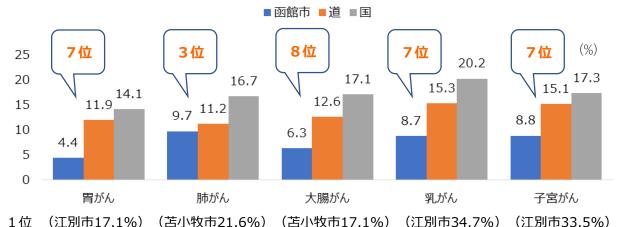
健診後は,

結果に応じて再検査などを受けたり, 生活習慣を見直すことが大切です!

がん検診の受診率が低い

○がん検診受診率および道内主要都市における順位(R1算定基準は国保)

(主要9都市:旭川市,江別市,小樽市,帯広市,北見市,釧路市,札幌市,苫小牧市,函館市)



1位(江州中17.1%)(百小铁甲21.0%)(百小铁甲17.1%)(江州中34.7%)(江州中3

がん検診を受けて、早期発見・早期治療につながると、本人や家族、 職場等の負担を最小限にすることが可能です。

健康寿命が短い

〇日常生活動作が自立している期間の平均 (H28)

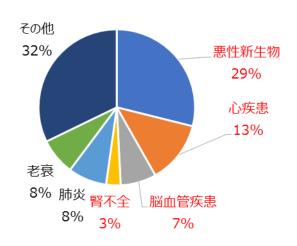


■自立している期間 ■自立していない期間

筋骨格系の疾患や認知症のほか, 脳血管疾患などが原因となり, 日常生活に支障が起きています。

死因の約半数が生活習病に関連

〇死因の割合(R1)



悪性新生物は、喫煙や多量飲酒、塩分の摂り 過ぎなどの生活習慣が関わっています。

さらに,高血圧症,糖尿病,脂質異常症などが 心疾患や脳血管疾患を引き起こします。

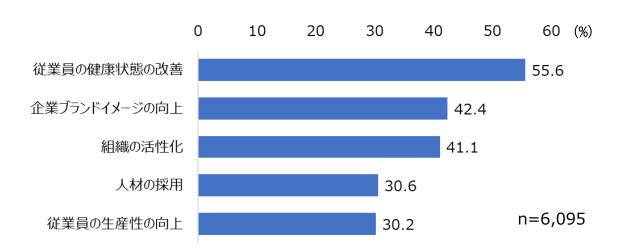
健康経営とその効果

健康経営とは

- 従業員などの健康管理を経営的な視点で考え, 戦略的に実践すること。
- 従業員と一緒に健康の維持や増進に取り組むことで、 企業の活性化やイメージ、業績を向上させていく取り組み。



健康経営を推進している中小企業が実感している効果



※健康経営優良法人2020(中小規模法人部門)の申請時アンケート(2019年10月末時点) から抜粋



健康経営はSDG s の取組につながっていきます



健康経営に取り組むことは、企業の経営課題が解消されて、 企業の持続的成長へ向かっていき、 さらには、SDGsの目標のうち下の3つにつながっています。



目標3:保健

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し, 福祉を推進する。



目標 5:ジェンダー

ジェンダー平等を達成し, すべての女性及び女児のエンパ ワーメントを行う。



目標8:経済成長と雇用

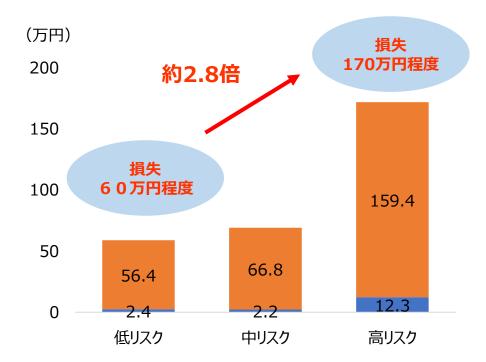
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用 (ディーセント・ワーク) を促進する。

参考:外務省パンフレット

健康リスクが高いと労働生産性の損失コストが高くなります!

健康リスク評価① \sim 9のうち、0 \sim 2項目を低リスク、3 \sim 4項目を中リスク、5項目以上を高リスクに分けた時の労働生産性の損失コストを比較

- ①主観的健康感,②仕事満足度,③家庭満足度,④ストレス,⑤喫煙習慣,⑥飲酒習慣,
- ⑦運動習慣,⑧睡眠習慣,⑨不定愁訴(原因がよく分からない体調不良)



- ■アブセンティーイズム:何らかの病気によって会社を休む状況
- ■プレゼンティーイズム:出勤はしているものの体調が優れず,生産性が低下している状態

出典:古井祐司・村松賢治・井出博生「中小企業における労働生産性の損失とその影響要因」 日本労働研究雑誌,2018を参考に作成



